

## ～ 肝機能検査について ～

肝臓は生体内最大の臓器で多くの機能を有した臓器の一つです。肝臓は自覚症状が現れにくいいため、沈黙の臓器とも呼ばれています。そのため血液検査の結果が重要な指標となります。

検査項目としては、肝疾患に関連した酵素である AST(GOT)、ALT(GPT)、 $\gamma$ -GT などを調べます。これらの酵素が血中で上昇することで肝疾患の指標になります。肝炎などの疾患や薬剤、サプリメントの大量摂取でも高値になることがあります。